

臨港道路廿日市草津線 整備促進に関する要望書

広島市

廿日市市

広島はつかいち大橋4車線化整備促進期成同盟会

臨港道路廿日市草津線は、広島湾岸の東西を結ぶ広島南道路の一部を構成する主要幹線道路であり、国際拠点港湾広島港の港湾物流を支えるとともに、広島広域都市圏内の23の市町と連携し、圏域経済の活性化と圏域内人口200万人超の維持を目指す「200万人広島都市圏構想」の実現に大きく寄与する重要な役割を有しています。

とりわけ、港湾物流・流通・生産ゾーンとして位置づけられている五日市・廿日市地区においては、関連企業の進出や大型のLNG船入港開始に伴い地域産業の活性化が図られており、それに加えて大型客船の五日市岸壁への寄港回数が増加するなど、港湾物流活動や地域のにぎわい創出に向けた動きが盛んになっております。

こうした中、昨年度からは、更なる機能強化を図るため、港湾計画の改訂に向けた検討も進められており、将来に渡って、企業の産業活動を支え、地域経済を発展させるためにも本路線の必要性が高まっております。

このような状況をご賢察いただき、広島県において、平成29年2月にⅠ期区間として、新八幡川橋東詰交差点から広島はつかいち大橋東詰交差点までの4車線化を完成していただきました。唯一の2車線区間となる広島はつかいち大橋東詰交差点から西詰交差点までのⅡ期区間についても、早期の完成に向けた構造検討委員会におけるコスト削減の検討結果を踏まえ、本年度から広島はつかいち大橋陸上部下部工に着手していただくことになっており、心から感謝するものであります。

臨港道路廿日市草津線の全線4車線化は、広島港五日市地区及び廿日市地区の利用や企業立地の促進につながり、港湾物流の効率化、企業活動の活性化、地域の賑わい創出が期待され、地元自治体・経済界として、その早期完成を強く願っています。

つきましては、平成30年度の予算編成にあたり、**臨港道路廿日市草津線全線の早期完成**に向けた予算確保について、格別のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

平成29年 7月26日

広島市長 松井 一 實



廿日市市長 眞野 勝 弘



広島はつかいち大橋
4車線化整備促進
期成同盟会長

細川 匡



広島はつかいち大橋4車線化整備促進期成同盟会会員

会 長	廿日市商工会議所会頭	細 川 匡
副会長	広島商工会議所会頭	深 山 英 樹
〃	広島経済同友会代表幹事	池 田 晃 治
〃	広島商工センター 地域経済サミット会長	伊 藤 學 人
会 員	一般社団法人はつかいち 観光協会代表理事会長	塩 田 ひとし
〃	廿日市市木材港運送協議会長	戸 田 拓 夫
〃	広島県トラック協会西広島支部長	西 尾 保 幸
〃	広島市木材同業組合長	岩 本 敏 明
〃	広島西部木材振興協同組合理事長	小 城 林 勲
〃	広島西部木材同業組合長	村 上 寛
〃	広島貯木施設協同組合理事長	田 丸 直 文

(順不同)

